

## なんだ・かんだ

### ◆ 法事 ◆

先日の土曜日に、当社の創業者である私の祖父の33回忌の法要を行いました。今まで法事等の行事は両親に任せていたのですが、今回は私が準備・段取りをすることになりました。「法事」について分からないことばかりだったので調べながら準備を進めました。今回はそんな中で知ったことを書いてみます。

まず、仏教では、葬儀が終了した後7日目ごとに法要をおこないます。初七日忌・二七日忌・三七七日忌・四七日忌・五七日忌・六七日忌・七七日忌(49日忌)、とあり、故人は49日目に来世へ旅立つと言うことです。以前親類の四十九日の法要へ出席した時、法要の終わりにご住職から、四十九日についてのお話がありました。人は死後49日間は、極楽往生できるか地獄へ落ちるかが決まらず、成仏できずにさまよっているそうです。この期間、死者は七日ごとに地獄を巡り、審判を合計7回受け、その結果極楽へ行くか地獄へ落ちるかが決定されるということです。特に四十九日が重要視されるのは最後の審判になるので、閻魔大王が地獄行きのハンコを押しそうになった時に、親族が集まりお経を唱えることにより、その手を鈍らせ天国行きの方へハンコを押すようにしむけるためだということでした。

四十九日以降の法要は来世へ旅立った故人に対しての供養となります。地域によって多少違いはあるようですが、一般的に亡くなってから丸一年が経過し、初めてむかえる命日が一周忌です。丸2年目を3回忌、以降丸6年目の7回忌、13回忌、17回忌、23回忌、27回忌、33回忌、50回忌とありますが、33回忌を区切り故人を先祖となし、以降の回忌供養を打ち切るケースが多いそうです。

ネットで調べてみると、お年忌を営むということは、故人に自分の修めた功德をふりむける(回向)こと。故人を追憶してその徳に感謝し、故人の成仏を願うために、参列者が読経し、お題目を唱えることによって自らも功德を積み、自分の“心の財産”を蓄える。それが、お年忌(追善法要)の持っている意味だそうです。ちょっと難しいですね。

今回ちょうど法事の前日に菩提寺のご住職とお話をする機会があり、年忌法要の意味について聞いてみました。

「あの世へ旅立たれた故人は来世において、悟りの境地への道を歩んでいます。年忌で親類縁者が集まり、お経を上げたり、お墓参りをしたりといった功德(善行)を行い、この功德を故人へ回向(振り向ける)することにより、その背中を押してあげることです。」とおっしゃっていました。(分かりやすいですね。)

当日はお経本を手に、ご住職の読教に合わせ一緒にお経を読みましたが、今回は法要の意味を知ったので、故人に想いを馳せ、背中を押すような思いを込めて声に出して読むようにしました。想いは通じたと思います。



## 景気の波は今どう?

気持ちの良い、春の暖かい日が続きます。ゴールデンウィークも直ぐそこ近づく、花粉症の方々もそろそろマスクを外して深呼吸できる時期になってまいりました。

経済の方も、このところ少し良くなってきた兆候が出てきているようです。車のメーカーは、これまで全社在庫調整の為に休業を実施していましたが、5月・6月と帰休日数が減り、メーカーによっては、帰休日数を0とするところも出てくるようです。また、弊社のお客様の中でも、少しずつですが「注文が増えてきたよ」とおっしゃる方も出て参りました。

しかし、対前月又最悪期と比べて良くなってきたと言いつつ、対前年比となると、まだまだ厳しい状況に変わりはありません。弊社のような地方の中小企業に好景気の波がたどり着くのは、大手企業の業績が回復してしばらくしてからです。又、実感として感じないままその波が崩れてしまうこともままあります。できれば今年の夏にはその波を遠くにも見ることが出来て、自分自身もこの波に早く乗る事が出来ればと願っています。

代表取締役 服部 徹一郎

## 新入社員紹介

### ● 河口祐一郎 ●

今春デビュー! 久しぶりの新卒の新入社員、期待の大型ルーキーです。是非かわいがってあげてください。

今年度4月1日より入社いたしました河口と申します。所属は営業グループです。それでは、私の自己紹介をさせていただきます。

生まれは沼津で、出身高校は日本大学三島高校、出身大学は日本大学 生物資源科学部(旧農獣医学部)生物環境工学科です。

高校ではテニス部に3年間所属しており、大学では学生団体である学術部連盟に所属しており、3年生の秋頃より委員長を務めていました。その経験から、人と人の繋がりの重要性を学んできましたのでお客様との繋がりを大切にしていきたいと考えています。

また、私は営業が主になりますので皆様にお会いする機会が多いかと思えます。私の特徴といたしましては189cmと目立つ身長をしておりますので、皆様にお会いした際には、ぜひ覚えて頂き、お声を掛けて頂けたら幸いです。

まだまだ若輩者で、皆様にご迷惑をお掛けしてしまうことが多々あると思いますが、精一杯頑張らせて頂きますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



## ■ 第18回NEW環境展へ出展 ■

- ・場所 : 東京ビックサイト(有明) 東展示棟  
弊社展示ブースは 東2ホール E-209
- ・日時 : 5月26日(火)~5月29日(金)  
AM10:00~PM5:00(最終日のみPM4:00まで)

今回で、5回目の出展です。招待券がないと入場料に1,000円かかります。ご要望の方は弊社担当までお申し付け下さい。また、webで事前登録することも出来ます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方につきましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ  
静岡県駿東郡清水町卸団地 73  
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534  
E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/